

防 除 情 報

令和8年度病害虫発生予察 防除情報第6号

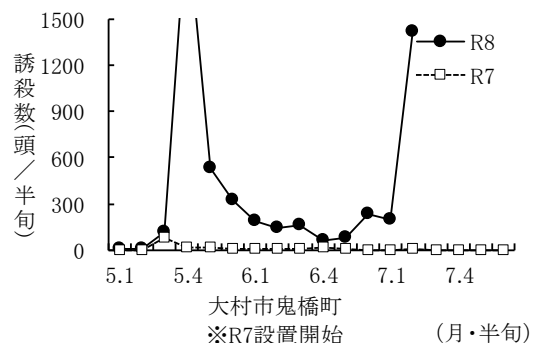
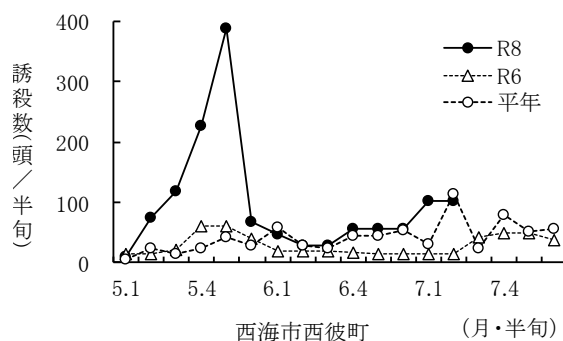
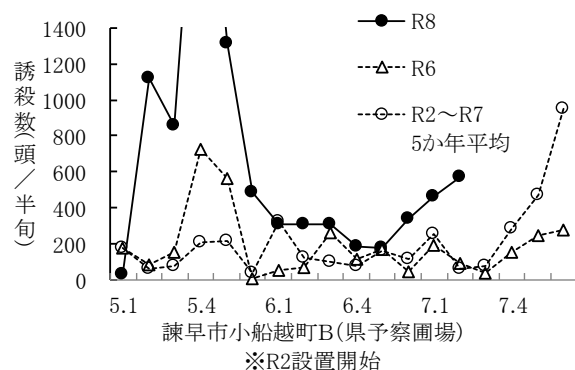
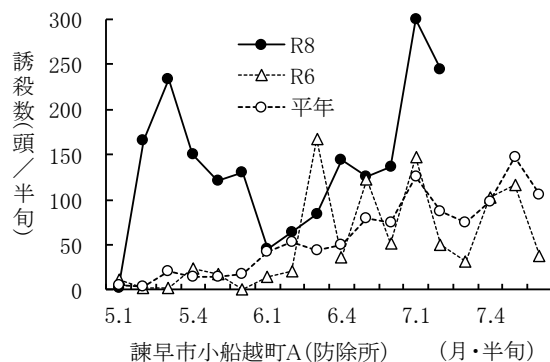
果樹共通 カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ） の防除対策について

現在、県内のフェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシ及びツヤアオカメムシの誘殺数は依然として多い状況です。下記の点に留意し防除対策の徹底をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 県内のフェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシ及びツヤアオカメムシの誘殺数は、7月以降も平年及び前期発生型であった令和6年に比べ多く誘殺されており（図）、越冬世代成虫の生息数が依然として多いと考えられる。
- (2) 7月前期の巡回調査（34筆）の結果、みかん園地での発生は確認されていない。



【参考】

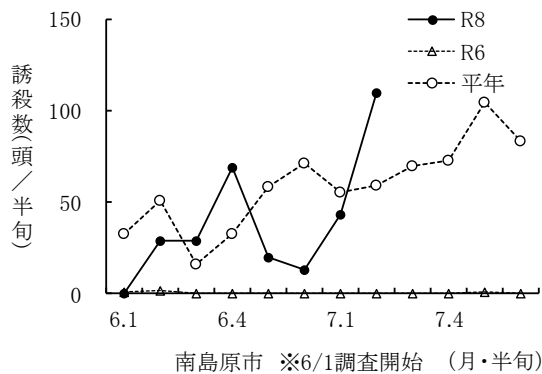


図 チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシの誘殺状況(フェロモントラップ)

2. 防除対策について

- (1) 飛来時期や飛来数は園地によって差があるので、こまめに見廻って早期発見に努め、特にヒノキなどの防風樹周辺、山間部や山沿い等の園地は飛来に注意し、温州みかん、なし等の品目では飛来を認めたら早急に防除を行う。
- (2) 果樹カメムシ類は主に夕方から夜間に飛来して果実を加害する傾向があるため、薬剤散布は夕方に行う。また、薬剤散布にあたっては使用時期、使用回数等を確認し、使用基準を遵守する。
- (3) 今後の発生状況については、病虫害防除所ホームページを参照する。

○6月から8月までの3か月間を「農薬危害防止運動月間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。

○長崎県病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病虫害発生予察室
(長崎県病虫害防除所) ホームページ」アドレス

: <https://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/nougi/JPP/index.html>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病虫害発生予察室
(長崎県病虫害防除所) TEL: 0957-26-0027

